

2. 林業事業体の生産基盤の整備及び経営基盤の強化、担い手の確保にかかる対策について（佐賀県）

当県の林業の現状は、小規模で零細な森林所有が多く作業地のまとまりもないことから、効率的な作業ができていない状況。また、林業従事者も年々減少（427人（H21）→271人（R1））しており、このままの状況が続くと、今後、計画的な森林整備ができなくなる恐れがある。

さらに、現在、海外の経済活動の活発化等により、国内の輸入材が不足し、国産材の価格が上昇していることから森林所有者の伐採意欲も高まっている状況。

については、下記①～③の対策について貴県の取り組み、又は今後検討されている取り組みについて御教示ください。

①伐採・搬出作業の効率化のための対策（生産基盤の整備）

②木材の生産性を向上させ収益を増加させるための対策（経営基盤の強化）

③担い手の確保のための対策（新たな就業者を見出す）

各県等の状況

福岡県

① 伐採・搬出作業の効率化のための対策（生産基盤の整備）

本県では、国庫補助金以外の支援を行っておりません。

② 木材の生産性を向上させ収益を増加させるための対策（経営基盤の強化）

事業名：魅力ある職場づくり推進事業（委託）

内容：県内の林業を持続的に発展させるため、林業経営体を対象に、林業経営者及び経営者をサポートする人材の育成研修を開催し、集合研修及び実践研修を通じて、経営者と現場技術者が一体的に課題の改善に取り組む業務体制を構築する。

このうち、経営者をサポートする人材の育成研修では、経営体の原木生産現場において、目標の設定、実行内容の検証から改善までの手法を習得。

効果：人材の確保・定着

③ 担い手の確保のための対策（新たな就業者を見出す）

事業名：林業労働力確保総合対策事業（個人事業主の林業経営者への移行）

内容：森林作業に必要な能力を有し、森林組合等から作業を請負う個人事業主が林業経営者として組織化することを支援。

支援対象：経営診断、社会保険料、福利厚生費、高性能林業機械の導入経費など

支援期間：4年間

補助金額：定額（1／2相当）※上限150万円

佐賀県（照会県の状況）

①伐採・搬出作業の効率化のための対策（生産基盤の整備）

- 事業名：「さがの林業再生プロジェクト推進事業（ウッドショック対策）」
- 内 容：木材の伐採、搬出の効率化の推進に必要な林業機械の導入支援（令和3年度6月補正）
- 補助率：林業機械の導入支援（補助率：6/10以内）（集材用グラップル、運搬用トラック、作業道整備用バックホウ、等）
- 効 果：森林所有者の所得向上

②木材の生産性を向上させ収益を増加させるための対策（経営基盤の強化）

- 事業名：「さがの林業再生プロジェクト推進事業（ウッドショック対策）」
- 内 容：森林施業の集約化の実行確保に向けた必要経の支援（令和3年度9月補正上程中）
- 補助率：集約化に必要な活動経費に対する支援（補助率：8.5/10以内）
集約化に必要な機器導入に対する支援（補助率：6/10以内）（GPS、ドローン 等）
- 効 果：森林の集約化による生産性の向上→林業事業体の収益増→林業従事者の待遇改善

③担い手の確保のための対策（新たな就業者を見出す）

R4年度当初予算で「新たな就業者を見出す」ための対策を検討中

- ・林業就業セミナー及び林業体験会の実施（佐賀県林業を知ってもらい、体験してもらう）
- ・上記の者を対象に、佐賀県で林業就業希望者に対し、就業前研修の実施（林業の基礎的な知識・技能習得。チェーンソーや車両系建設機械の資格取得、高性能林業機械等操作研修、林業事業態へのインターン実施など）

長崎県

①伐採・搬出作業の効率化のための対策（生産基盤の整備）

- 事業名：「森林整備作業システム構築事業」
- 内 容：効率的な森林作業システムを構築するために必要な作業道等の開設経費及び高性能林業機械リース経費の一部助成
- 補助率：作業道は国庫補助残分、機械リース経費は定額
- 効 果：森林整備の推進及び効率的な森林施業による森林所有者の所得向上

②木材の生産性を向上させ収益を増加させるための対策（経営基盤の強化）

- 事業名：「森林の守り人強化促進事業」
- 内 容：意欲と能力のある林業経営体の育成を図るため、新規参入、生産拡大、

雇用拡大、処遇改善に取り組む事業者に対して、かかる経費を支援
(生産拡大という点では、スキルアップ、効率的な作業システム及び生産性の向上装備の導入等に対する支援)

○補助率：1/2以内(事業費合計500万円 補助上限250万円)

○効果：森林整備の担い手となる林業事業者の育成強化

③担い手の確保のための対策(新たな就業者を見出す)

○事業名：「ながさき森林づくり担い手対策事業」

○内容：【後継者育成対策】

高校生等の新規就業の促進を目的として、林業の認知度向上のための説明会や就業前体験等を実施

【林業参入研修等】

新規参入事業者等の作業員に対し、技術や資格取得・安全性向上のための研修等を実施

○補助率：林業協会へ委託

○効果：林業担い手の確保

熊本県

①伐採・搬出作業の効率化のための対策(生産基盤の整備)

○事業名：「意欲と能力のある林業経営者育成推進事業」

○内容：育成経営体の生産力アップ支援(令和3年度)

○補助率：森林整備及び木材生産計画の作成支援(定額：上限350千円)、測量、境界調査に必要な機材導入支援(1/2以内、上限100千円)、森林整備及び木材生産の実施に必要な機械導入支援(1/2以内、上限5,000千円)

○効果：森林整備面積や木材生産量の増加に繋がる支援を行い、担い手の確保、育成。

②木材の生産性を向上させ収益を増加させるための対策(経営基盤の強化)

事例なし

③担い手の確保のための対策(新たな就業者を見出す)

「くまもと林業大学校」においては、下図のとおり様々な方を対象にした研修等を行っているが、主に新たな就業者を見出す対策は以下のとおり。

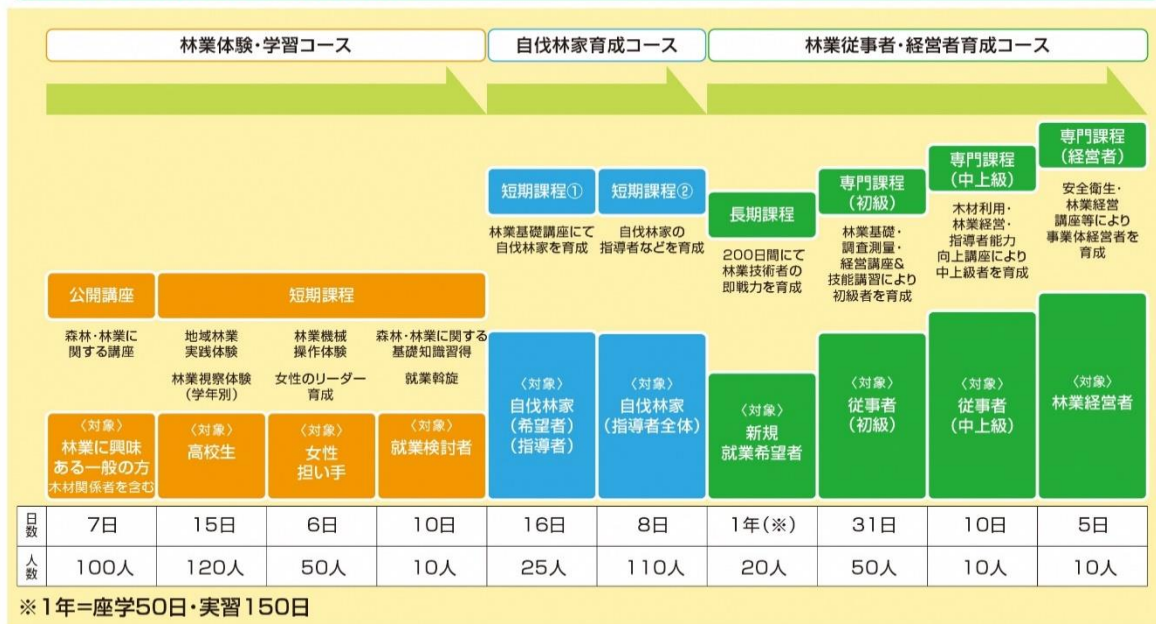
<林業体験・学習コース>

- ・林業に興味のある一般の方を対象にした「公開講座」
- ・林業系高校に通う高校生を対象とした「高校生対象研修」
- ・就業希望者を対象にした短期(10日)「就業支援研修」

<林業従事者・経営者育成コース>

・林業への新規就業希望者を対象にした「長期課程」1年間（200日）

くまもと林業大学校のコース内容紹介



※以上のコースにて、様々な対象者向けの講座を実施予定です。詳しくは、くまもと林業大学校ホームページにてご確認ください。

大分県

本県においても林業従事者が減少傾向であり、新規就業者の確保に努めるとともに、高性能林業機械の導入等により生産コストの削減や生産性の向上を図り、製材、合板、バイオマスや海外輸入など木材需要に対応するため、以下の取り組みを行っている。

① 伐採・搬出作業の効率化のための対策（生産基盤の整備）

(1) 高性能林業機械導入に係る支援

- ・ 林業・木材産業成長産業化促進対策交付金 補助率 1/3
- ・ 合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策 補助率 1/2

(2) 造林機械導入支援（造林や下刈作業にかかる低価格な機械導入への支援）

- （例）下刈用ヘッド、苗木運搬用ドローン等 補助率 1/2

(3) 再造林・保育施業機械化実装支援（未導入機械の現場実用化を支援）

- ・ 造林作業の省力化に挑戦し現場実証、研修会等支援 補助率 2/3

② 木材の生産性を向上させ収益を増加させるための対策（経営基盤の強化）

(1) 主伐～再造林システムの合理化支援（地域協議会実施、補助率 1/2）

先進的な主伐～再造林システムの現地研修

(2) 経営・雇用管理の合理化支援（地域協議会実施、補助率 1/2）

経営の専門家の派遣・指導、社会保険労務士等による就業規則等作成相談

③ 担い手の確保のための対策（新たな就業者を見出す）

(1) おおいた林業アカデミーの開催

(2) 就職ガイダンスへの参加

林業就業ガイダンス（全森連）、移住ガイダンス（県）等

宮崎県

① 伐採・搬出作業の効率化のための対策（生産基盤の整備）

○事業名：ひなたのチカラ林業担い手確保定着促進事業
（人に優しい軽労化推進事業）

○内 容：高性能林業機械（アタッチメント）導入支援

○補助率：1／3以内

○効 果：素材生産活動従事者の負担軽減

② 木材の生産性を向上させ収益を増加させるための対策（経営基盤の強化）

○事業名：林業・木材産業経営等支援体制構築事業

○内 容：事業者の経営を支援するため、中小企業診断士等の専門家を派遣し、経営改善計画作成指導等による経営サポートを実施する。（森林組合連合会、造林素材生産事業協同組合へ委託）

○効 果：事業者の経営基盤の強化

③ 担い手の確保のための対策（新たな就業者を見出す）

○事業名：新規就業情報発信事業

○内 容：新規就業に関する情報発信及び林業就業希望者を対象とした就業相談会の開催（林業労働力確保支援センターへ委託）

○効 果：新規就業者の確保

鹿児島県

① 伐採・搬出作業の効率化のための対策（生産基盤の整備）

○事業名：次世代ふるさとの森事業（国庫：林業・木材産業成長産業化促進対策交付金で実施）

○内 容：間伐材生産，森林作業道及び林業専用道（規格相当）の支援

○補助率：間伐材生産（補助率：定額，知事が定める標準経費と実行経費のいずれか低い額）

森林作業道（補助率：定額，上限額2千円／m）

林業専用道（規格相当）（補助率：定額，上限額23～27千円／m，上限額は平均横断地山勾配により区分）

○効 果：木材加工流通施設への原木の安定供給

○事業名：ふるさとの森生産性強化対策事業（国庫：合板・製材・集成材国際競争力強化・輸出促進対策交付金で実施）

○内 容：間伐材生産，森林作業道及び林業専用道（規格相当），高性能林業機械等の整備の支援

○補助率：間伐材生産（補助率：定額（知事が定める標準経費と実行経費のいずれか低い額）

森林作業道（補助率：定額，上限額 2 千円／m）

林業専用道（規格相当）（補助率：定額，上限額 23～27 千円／m，上限額は平均横断地山勾配で区分）

高性能林業機械等の整備（補助率：1／2 以内，素材生産量 1,000 m³当たり 200 万円を上限）

○効 果：地域材の競争力強化や生産性向上等の体質強化を図る目的で整備した製材工場等へ原木を安定的に供給

○事業名：未来につなぐ間伐推進事業（鹿児島みんなの森づくり県民税関係事業で実施）

○内 容：除伐・つる切り・間伐等の森林整備，作業路網整備，機械・器具整備の支援

○補助率：除伐・つる切り・間伐等の森林整備（補助率：7／10）

作業路網整備，機械・器具整備（補助率：5／10）

○効 果：公益的機能を発揮する健全な森林の育成

②木材の生産性を向上させ収益を増加させるための対策（経営基盤の強化）

該当なし

③担い手の確保のための対策（新たな就業者を見出す）

本県では，新規就業者の確保を図るため，就業相談窓口の設置やインターンシップ，高校・大学への訪問によるPR活動，高校生等と林業関係者との交流イベント等の実施，WEBサイトを活用した情報発信等に取り組んでいる。

さらに，事業体が行う就労環境の改善や事業の効率化等の取組を支援し，安定した雇用の場となる事業体の育成にも取り組んでいるところである。

沖縄県

①伐採・搬出作業の効率化のための対策（生産基盤の整備）

該当するような取組はございません

②木材の生産性を向上させ収益を増加させるための対策（経営基盤の強化）

該当するような取組はございません

③担い手の確保のための対策（新たな就業者を見出す）

該当するような取組はございません